

平成 30 年花壇管理

西内 良・信太千帆・島田有紀子

はじめに

平成 30 年度より、花壇管理において新たな業務委託契約を締結した。これに伴い内容の見直しを行った。

植付工時の施肥・殺虫剤設計変更

平成 30 年度から植付工時に行ってきた元肥の施肥を委託から外した。花苗の植え替え後、直営でペレックス 2 号を施肥することとした。また、必要に応じて適宜追肥を行った。

また、植付工時に土壌に散布する殺虫剤について、従来のオルトラン粒剤の単用から、同剤とモスピラン粒剤のローテーション使用へと設計変更した。

大温室横花壇の管理再委託

大温室のリニューアルに伴う改修工事の影響で、使用することができなくなっていた大温室横花壇を、今年度より委託花壇として再び使用した。

その他

花苗、植え付け図面、そして病害虫駆除に用いる薬剤について、平成 29 年度の内容を基としつつ、細かい変更を行った。

花壇の管理状況

植栽に使用した植物は表 1 に示した通りである。

冬季（1月～3月、平成 29 年度業務委託分）

1 月は業務委託を行っていないため、すべての花壇で除草・花がら取りを直営で 1 回ずつ行った。2 月中旬には、大花壇のハボタンが見頃を終えたため、アイスランドポピーに植栽変更した。また、これまで使用していなかった大温室横花壇について、パーク堆肥を混入して耕うんし、アイスランドポピーを植栽した。3 月に入ると気温が上昇しパンジーの開花が旺盛になったため、委託と直営の合計 2 回、花がら取りを行った。下旬には小花壇のパンジーに灰色かび病が広がり始めたため、大花壇、中花壇、カスケード前花壇

に対しダコニール 1000 を散布した。

春季（以後、平成 30 年度業務委託分）

新しい設計内容で管理がスタートした。この時期は 5 月から 6 月にかけてベゴニア・センバフローレンスに灰色かび病が発生する時期である。今年度はカスケード前花壇において、6 月の中下旬に発病した株が目立つようになった。

また、当年度は食堂前花壇（花の迷路）の花苗について、背丈を高いもの用いることで迷路らしさを演出したいと考えた。このことから、春季において昨年度のキンギョソウからタチアオイ「スプリングセレブリティーズ」へと変更した。同品種は八重咲きで、タチアオイとしては矮性だが、キンギョソウよりは背丈が高い。花が豪華で見栄えが良く、また、支柱が不要な点が評価できる品種であった。ただ、異なる花色間で開花のタイミングが異なった点がやや気になった。次年度も使用して再観察したい。

夏季

平成 30 年 7 月豪雨の影響で、カスケード前花壇の花苗の到着が遅れ、植え付けが 2 週間遅れることとなった。この影響で、バーベナ「スーパーべナ」が徒長したためにピンチされ、また、根鉢が固く締まった状態で届いた。植え付け後 1 週間程度は殆どの株で開花が見られない状態であった。その後、蒸れた株、根が広がらず吸水できていない株が現れ（写真 1）、花によってイメージ図（図 1）の絵柄が再現された見頃を迎えることのないまま、9 月 13 日に抜き取った。しかしながら、バーベナに関しては灌水の方法に反省点があり、こちらは後述する。

夏季の大花壇においても問題が発生した。平成 29 年度同様にセンニチコウ「チナツ」を紅白 2 色使用したが、納品時に既に昨年度よりも間延びした状態で、花も少なかった。昨年度は 9 月上旬に蛾の食害を受けるまでは締まった花姿を維持していたが、今年度は納品の段階で昨年度とは別物に見える状態であった。植栽後 2 週間が経過し 8 月に入ると、開花が揃うようになった。しかし、9 月に入ると、紅花の殆どで斑葉病の症状が見られ、下葉から茶色く枯れていき、非常に見苦しい状態となった（写真 2）。そのため、9 月 21 日に予定されていた植付工まで残しておくには見るに堪えず、9 月 18 日に紅花のみ抜き取っ

た。9月下旬、土壤殺菌の目的でオーソサイド水和剤を大花壇に散布した。斑葉病を引き起こした原因として、次の2点が考えられた。

- (1) 今夏は記録的猛暑で降雨も少なくかったため、水切れを恐れて灌水チューブによる灌水を連日機械的に行ってしまった。
- (2) 各花壇の灌水タイミングが午後の気温が高い時間帯であった。

これらの理由から菌が繁殖しやすい蒸れた環境を生んでしまったと考えられる。また、(2)の午後からの灌水はカスケード前花壇のバーベナにも悪影響を与えており、多くの株を蒸れにより弱らせてしまった。以上、夏季の灌水は頻度と時間帯に特に気を配るということを猛省したい。

秋季

秋季花壇で9月中下旬に発生した問題点を挙げる。まず、イベント広場北のランタナの徒長である。酷暑による水切れを恐れすぎた灌水過多と、切り戻しを行わなかったことが原因である。

また、大温室横花壇のアンゲロニアも、夏季の灌水過多により、株が大きくなりすぎた。そのため、側枝が倒れるという問題が発生した。開花は続いていたものの、10月中旬からのグリーンフェア期間中や、11月の開園記念日にはより見苦しくなっていると予想し、10月上旬にプレクトランサスおよびノゲイトウへと植栽変更した。

その他には、食堂前花壇（花の迷路）において毎年8月最終週に植付工を行っているコスモス‘センセーション’について、昨年は11月の開園記念日に実施する摘み取りイベントが行えないほど悪い状態であったが、今年度は順調に生育・開花し、良い状態で同イベントを迎えることができた（写真3）。この主な要因として、例年10月前半に開催されていた秋のグリーンフェアが本年は10月後半の開催となったことを受け、開花のピークを遅らせるために播種時期を遅らせたことが挙げられる。また、他の要因としては昨年度と異なり台風対策を十分に行なったこと、そして蟻に齧られる被害が無くなつたことが考えられる。今年度は特に蟻に対し適用のある殺虫剤を使用したわけではないが、蟻がほとんど見られなかった。この原因は不明である。

参考までに昨年と今年の9月および10月に使用した殺虫剤を記す。

平成29年度

9月：オルトラン粒剤（植付工時）、アディオン乳剤（上旬）、ロディー乳剤（下旬）

10月：モスピラン顆粒水溶剤（下旬）

平成30年度

9月：モスピラン粒剤（植付工時）、アファーム乳剤（上旬）、アディオン乳剤（下旬）

10月：トレボン乳剤（中旬）

冬季（11月～12月）

暖冬の影響で、パンジーの開花は良好であったが、雑草の生育が早かった。

また、大温室横花壇のアリッサムの植付が、納品があってからすぐには行えなかつた。この間に苗を蒸らしてしまつた。

来年度の管理

春季と夏季において、花苗の品目変更を行う予定である。また、植付図面も微修正を行い、より鮮やかな植栽を目指す。また、夏季の灌水頻度や時間帯について、毎日花壇を観察し、適切なタイミングを見定める必要性を感じた。

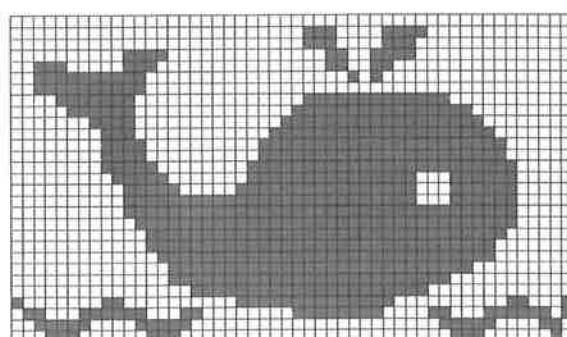


図1. 夏季カスケード前花壇イメージ図



写真1. 根詰まりのまま定植したことによる吸水していないスーパーベナ



写真2. 斑葉病で枯れたセンニチコウ

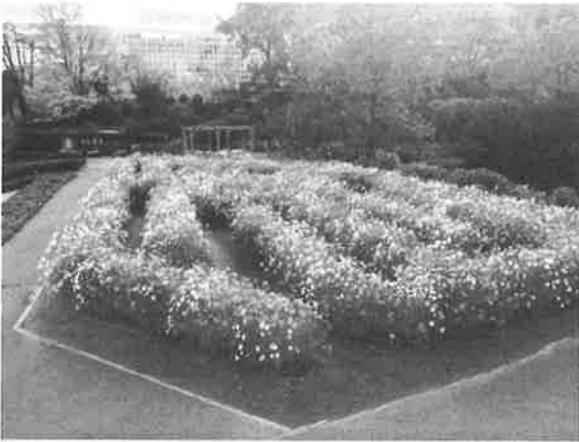


写真3. 食堂前花壇のコスモス

表1. 各花壇の植栽植物

平成30年度委託花壇使用植物

春季				夏季	秋季	冬季
大花壇	ペゴニア 'スタラ' レッド ペゴニア 'スタラ' ローズ	センニチコウ 'チナツ' 白 センニチコウ 'チナツ' 赤	アルテルナンテラ・フィコイデア 赤 アルテルナンテラ・フィコイデア 橙 アルテルナンテラ・フィコイデア 黄	パンジー 'マリポサ' 青 パンジー 'マリポサ' 黄 パンジー 'マトリックス' 橙 パンジー 'マリポサ' 白 ハボタン 'F1改良紅はど' (2月にアイスランドポピー) ハボタン 'F1白はど' (2月にアイスランドポピー)		
	ペゴニア 'ビッグ' 緑葉ローズ ペゴニア 'ビッグ' 緑葉レッド	センニチコウ 'チナツ' 白 センニチコウ 'チナツ' 赤	アルテルナンテラ・フィコイデア 赤 アルテルナンテラ・フィコイデア 橙 アルテルナンテラ・フィコイデア 黄	よく咲くスミレ 'レモネード' よく咲くスミレ 'ミルクセーキ' よく咲くスミレ 'ソーダ' よく咲くスミレ 'ブルーハワイ'		
中花壇	アフリカンマリーゴールド 'ブラウドマリー' オレンジ フレンチマリーゴールド 'デュランゴ' イエロー	ベンタス 'グラフィティ・リップスティック' ベンタス 'グラフィティ・ピンク'	ベンタス 'グラフィティ・リップスティック' ベンタス 'グラフィティ・ピンク'	パンジー 'マリポサ' 青 パンジー 'マリポサ' 黄		
	ペゴニア 'センバフローレンス' 白 ペゴニア 'センバフローレンス' 赤 トレニア 'カタリーナ ブルーリバー'	メンランジウム トウガラシ 'ブラックパール' バーベナ 'スーパーベナ' 白 バーベナ 'スーパーベナ' 青	アルテルナンテラ 'パープルプリンス' ジニア 'プロフュージョン ダブルホワイト' ジニア 'プロフュージョン レモン' ジニア 'プロフュージョン オレンジ' サルビア フラメンコ パープル	パンジー 'マリポサ' 紫 パンジー 'マリポサ' 白 パンジー 'マリポサ' 青 パンジー 'マトリックス' 橙		
カスケード前 池下	トレニア ミックス	コリウス 'ゴリラ・ジュニア・グリーンハロー' コリウス 'ゴリラ・ジュニア・ガーネット'	コリウス 'ゴリラ・ジュニア・グリーンハロー' コリウス 'ゴリラ・ジュニア・ガーネット'	パンジー 'マリポサ' 青 パンジー 'マリポサ' トウルーブルー パンジー 'マトリックス' 橙 シロタエギク		
	ペゴニア 'ビッグ' 緑葉ローズ ペゴニア 'ビッグ' 銅葉レッド	アンゲロニア 白 アンゲロニア 紫	(アンゲロニア 白) (アンゲロニア 紫) ブレクトランサンサ 'モナラベンダー' ノゲイトウ	アリッサム 'クリアクリスタル' ハボタン 'F1改良紅はど' (2月にアイスランドポピー)		
イベント広場北	ランタナ 'スーパーランタナ・レインボーオレンジ'	ランタナ 'スーパーランタナ・レインボーオレンジ'	スーパーランタナ・レインボーオレンジ	ブリムラ 'ガーデンブリムラアラカルトシュシュ' 黄 ブリムラ 'ガーデンブリムラアラカルトシュシュ' 桃 ブリムラ 'ガーデンブリムラアラカルトシュシュ' 桃		
	タチアオイ 'スプリングセレブリティーズ'	キバナコスモス	コスモス 'センセーション'	パンジー 'マリポサ' 黄 パンジー 'マリポサ' 青 パンジー 'マリポサ' トウルーブルー パンジー 'マリポサ' 紫		
食堂前迷路						